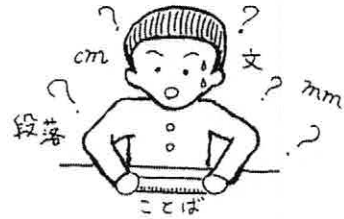


【学習シート】言葉の単位 (文章・段落・文・文節・単語)

言葉にも単位があるんだよ

重さや長さに単位があるように、言葉にも内容や意味のまとまりごとの単位(切れ目)があるのです。

みなさんにとって、いちばんなじみの深い言葉の単位と言えば、「文」になります。



文とは……まとまった内容を表す一続きの言葉のこと。

「文」の終わりにつける「。」は句点、読みやすくするために文の途中に使う「、」は読点^{とくてん}といえます。

文よりもっと小さな単位

文を正確に伝えるためには、どういう切り方をするのがよいでしょうか。

草むらの中から美しい虫の鳴き声が聞こえる。

この文を「ね」を入れて区切ると、

草むらの(ね) 中から(ね) 美しい(ね)
虫の(ね) 鳴き声が(ね) 聞こえる(ね)。

年 組 番 氏名

となります。このように「ね」で区切ることのできる一つ一つを「文節」といいます。「さ」や「よ」でもできます。

文節とは……意味がこわれない範囲でできるだけ短く区切ったまとまりのこと。

では、文節をもっと小さく区切ることはいできないでしょうか。

草むらの一中から美しい一虫の一鳴き声が聞こえる。



草むらの一・中・から一美しい一虫の一鳴き声・が聞こえる。

これらの一つ一つを「単語」といいます。

単語とは……最も小さな「ことばの単位」のこと。

単語には、「草むら・中・虫・鳴き声」「美しい・聞こえる」などのように、物事やその様子・動作などを示すものと、「の・から・が」のように、上の単語について文節を作るものがあります。

文よりもっと大きな単位

わたしたちは、自分の考えや気持ちを言葉を使って表し、それを相手に伝えます。別れの言葉を「さようなら。」と、ひと言で伝えることもあり、文を連ねて手紙に書くこともあります。

「文」よりも大きな単位には、どんなものがあるでしょう。

「文」がたくさん集まると、「文章」になります。

文章とは……自分の考えや気持ちなどの一つのまとまった内容を、文字を使って書き表したものの。

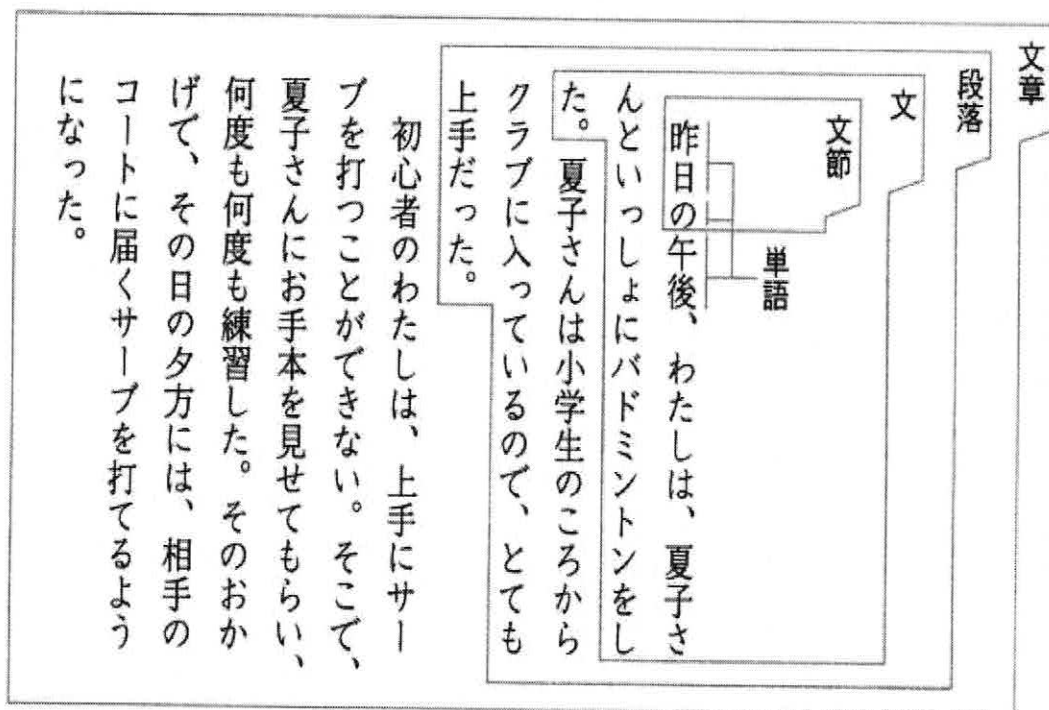
また、文章のなかには、「段落」と呼ばれるまとまりがあります。

段落とは……文章の内容ごとにつくった小さなまとまりのこと。

つまり、

文章 ∨ 段落 ∨ 文 ∨ 文節 ∨ 単語
となります。

学習のまとめをしよう



【基本問題】言葉の単位 (文章・段落・文・文節・単語)

1 次の文章はいくつの文と段落からできているでしょう。

文 () つ 段落 () つ

ウエゲナーが唱えたこの「大陸移動説」は、世界中の人々をおどろかせ、学者たちの議論の的となった。

しかし、多くの学者たちは、この説に賛成しなかった。重く、大きな大陸が、どのようにして何千キロメートルも航海できたのか、その原動力がはつきりしなかったからである。

ウエゲナーが出したいくつかの仮説は、どれも大陸を動かせるような大きな力ではなく、みな消えていった。結局、その原動力を探し出すことができず、わずか二十年後には、大陸移動説はすっかりわすれ去られてしまった。

2 次の文を「」で文節に区切りましょう。

(1) 僕は図書委員です。

(2) いよいよ明日は文化祭だ。

(3) おじいさんがわたしにおこづかいをくれた。

(4) この問題ができれば、君は天才だ。

年 組 番 氏名

(5) スポーツにはさまざまなルールがあります。

(6) わたしの好きな花はひまわりとあさがおです。

(7) そのとき、母は初めて泣きました。

(8) マキは麦わら帽子をかかえこみ、舟を待った。

3 左の例にならって文を単語に区切りましょう。

例 おたまじやくし は かえる の 子 だ。

(1) わたしの姉は高校生です。

(2) たいていは生物の豊かな海である。

(3) 白い色の絵の具を買う。

(4) それぞれの感じ方や受け止め方がある。

(5) みんなの美しい歌声が体育館に響きわたる。

(6) 南知多町は知多半島のいちばん南にある。

【発展問題】言葉の単位（単語）

年 組 番 氏名

1 例にならって単語をつなぎましょう。

例 書く＋ます↓ () 書きます

(1) 走る＋ます↓ ()

(2) 走る＋ます＋た↓ ()

(3) 怒る＋ない＋た↓ ()

(4) 怒る＋ます＋ん↓ ()

2 例にならって単語に分けましょう。

例 行かせる↓ (行く) ＋ (せる) ()

(1) 呼ばれる↓ () ＋ () ()

(2) 呼ばれない↓ () ＋ () ＋ () ()

(3) 取りました↓ () ＋ () ＋ () ()

3 次の文を例にならって単語に区切りましょう。

例 花が咲いた。

(1) 師崎まで走った。

(2) 妹に手伝わせる。

(3) 明日は雨らしい。

ヒント 「た」「せる」「らしい」などの言葉も単語です。

(4) 運転手は急にブレーキをふみました。

ヒント 「ふみました」は三つに切れるよ。

(5) 環境に与える影響を意識する。

(6) 大府は大雨洪水で休みになる。

ワンポイントアドバイス

「ゝする」という動作を表す言葉は、一つの単語です。
 (例 「意識する」「想像する」など)
 ★「想像をする」の場合は三つの単語になります。

【言葉の単位】

解答

【基本問題】言葉の単位（文章・段落・文・文節・単語） 1

1 文（五）つ 段落（三）つ

2 (1) 僕は一図書委員です。一

(2) いよいよ明日は一文化祭だ。一

(3) おじいさんが一わたしに一おこづかいを一くれた。一

(4) この一問題が一できたら、一君は一天才だ。一

(5) スポーツには一さまざまな一ルールが一あります。一

(6) わたしの一好きな一花は一ひまわりと一あさがおです。一

(7) その一とき、一母は一初めて一泣きました。一

(8) マキは一麦わら帽子を一かかえこみ、一舟を一待った。一

3 (1) わたしの姉は高校生です。

(2) たいていは生物の豊かな海である。

(3) 白い色の絵の具を買う。

(4) それぞれの感じ方や受け止め方がある。

【発展問題】言葉の単位（単語）

(5) みんなの美しい歌声が体育館に

響きわたる。

(6) 南知多町は知多半島のいちばん南にある。

1 (1) 走ります (2) 走りました

(3) 怒らなかった (4) 怒りません

2 (1) 呼ぶ＋れる (2) 呼ぶ＋れる＋ない

(3) 取る＋ます＋た

3 (1) 師崎まで走った。

(2) 妹に手伝わせる。

(3) 明日は雨らしい。

(4) 運転手は急にブレーキを

ふみました。

(5) 環境に与える影響を意識する。

(6) 大府は大雨洪水で休みになる。